

【第2報・最終】E 42 紀勢自動車道 縁石乗り上げによる車両損傷事故

【発生日時】 2026年4月20日（月） 21:05頃

【発生場所】 E42 紀勢自動車道 大宮大台 I C 外駐車場

【工事件名】 2026年度 伊勢自動車道 ●●管内維持修繕業務

【受注者名】 中日本ハイウェイ・メンテナンス名古屋㈱

【概 要】

紀勢道通行止作業において、大宮大台IC外駐車場で待機していた工事用車両を規制内へ流入誘導し、最後尾で流入しようとした際、駐車場所脇に縁石があることは認識していたものの、内輪差の間隔判断を誤り縁石に乗り上げ、車両を損傷させた。（車両は自走可能）

【被害状況】 人的被害：なし
物的被害：あり（メンテ黄パト左側 下部損傷）、縁石（2個）破損

【時 系 列】

4/20（月）
20:50頃 工事用車両通行止め内への流入開始
21:05頃 事象発生
21:07頃 当事者から本部へ連絡
21:10頃 メンテ現場代理人、事業所長へ連絡
4/21（火）
8:15 メンテ本社へ報告
9:20 ●● 保全計画に報告

【報 道 等】 なし

【原 因】

『人的要素に基づくヒューマンエラー』

運転の慣れによる注意力不足。

- ・対象の縁石はこれまでも同様に乗り上げ等が発生しており、ラバーコーンが設置されていたため、出発時に注意が必要であると考えていたが、長時間駐車していたため失念してしまった。
- ・出発前に車両周辺の確認をしなかった。

【対 策】

- 全ての関係者に対して対策
 - ・作業手順書に「運転手は運転前に車両の周辺に運転の妨げになる物等が無い確認する」と追記し周知する。
 - ・KY時やミーティング時に作業手順書を確認する。
- メンテ社員に対しての対策
 - ・メンテ車両内に注意喚起のステッカーを貼る。
「出発前、周囲確認は良いか！」

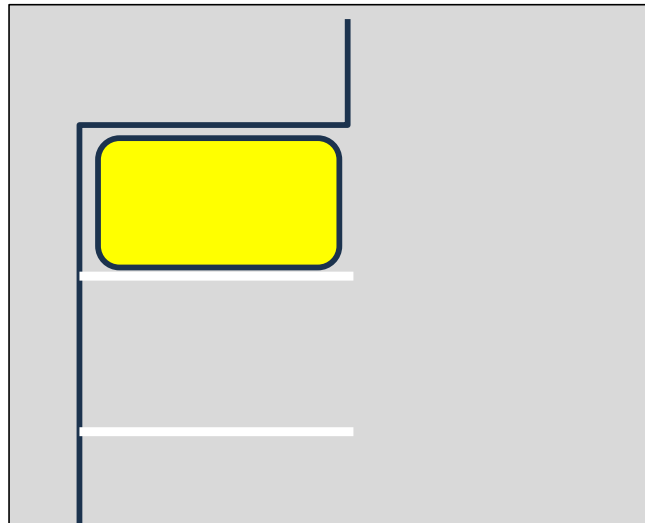


【発生位置】

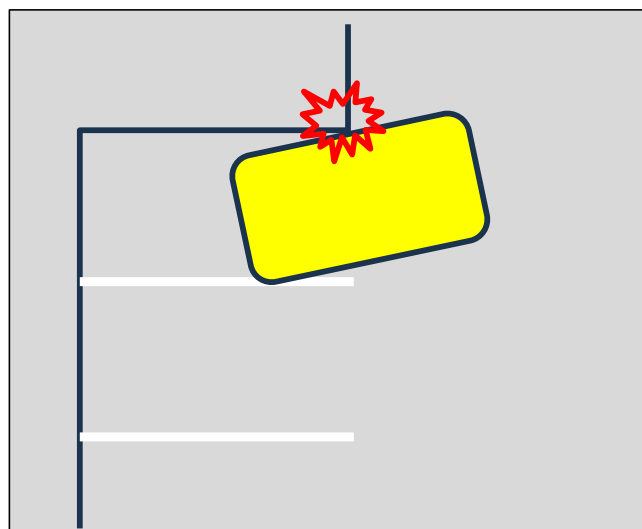


【現場状況】

駐車状況

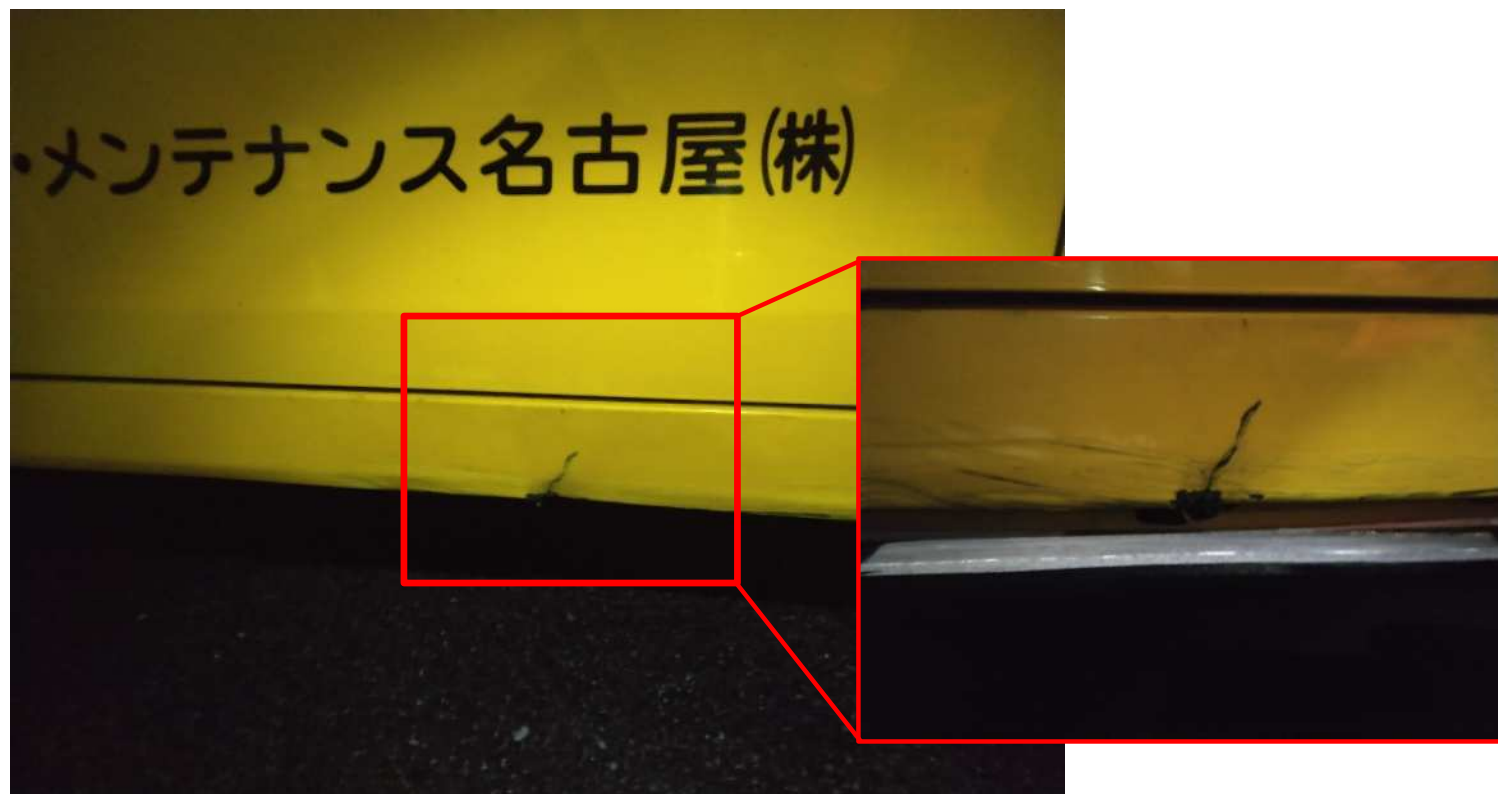


乗り上げ状況



・全ての待機車両流入後、最後尾で流入のため周りに車両なし

【車両損傷状況】



【縁石損傷状況】

